

福田進一

70歳記念 Shin-ichi Fukuda
70th Anniversary
クリスマスコンサート

2025年12/25(木)19:00開演(18:30開場)



浜離宮朝日ホール

朝日新聞東京本社・新館2階
都営地下鉄大江戸線
「築地市場」駅A2出口すぐ

Thu. 25th December 2025 7.00p.m at Hamarikyu Asahi Hall

ギター・ソロと弦楽アンサンブルによる
一夜限りのスペシャル・コンサート



郷古廉 Violin



森田昌弘 Violin



小野富士 Viola



藤森亮一 Cello



市川雅典 Contrabass

Program

★ギター&弦楽四重奏★

M.ジュリアーニ:大五重奏曲 Op.65

L.ブローウェル:ギター五重奏曲(1957)

★ギター・ソロ★

L.ブローウェル:悲歌〜イン・メモリアム・タケミツ(1996/福田進一に献呈)

国枝春恵:“With Great Blessings” for Guitar Solo(古希記念/委嘱新作初演)

★ギター&弦楽五重奏★

L.ブローウェル/レノン&マッカートニー:ビートルリアーナ

ビートルズによる7つの歌

Eleanor Rigby - Yesterday - She's Leaving Home -

Ticket to Ride - Got to Get You into My Life -

Here, There and Everywhere - Penny Lane

●未就学児童の入場はご遠慮ください。

●やむをえない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。

全指定席 一般¥7,000

7/18(金) 一般発売

チケットのお申し込み

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990

(日・祝除く 10:00-18:00)

イープラス <https://eplus.jp/> <PC&携帯>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> <PC&携帯> (Pコード302-625)

ローソンチケット <https://l-tike.com/> <PC&携帯> (Lコード331519)



主催・お問合せ

株式会社AMATI 03-3560-3010 www.amati-tokyo.com

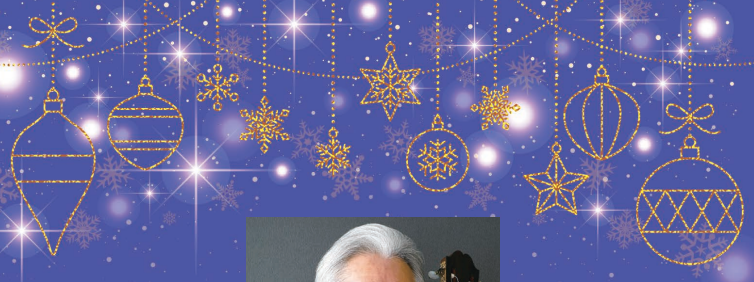
AMATI 協力:マイスター・ミュージック 後援:(株)現代ギター社/河野ギター製作所/(株)S.I.E.



★★
2025年
12月25日は
福田進一
70歳の誕生日!
★★



愛犬シロップ



©Takanori Ishii

Shin-ichi Fukuda

私は1955年12月25日の日曜日に生を受けました。人生とは、かくも長く、また短いものか…ここに70年の歳月が過ぎました。そこで、今年のクリスマスは特に思い出深いギター室内楽作品を集めた記念プログラムを用意しました。

前半は、19世紀ウィーンのギター音楽を代表する作曲家ジュリアーニ、そして20世紀ギター音楽の旗手であり続け、私とは90年代からの友情を温めてきたキューバの巨匠レオ・ブローウェル。ふたりの作曲家による滅多に演奏されることのない秘曲に挑戦します。

後半はソロに始まり、日本を代表する女流作曲家の重鎮、国枝春恵さんに新作をお願いしました。そして、締めくくりはブローウェル編曲のギターと弦楽のためのビートルズ作品集をお届けします。

弦楽アンサンブルは、日本の誇る最高のメンバーに集まっていただきました。

クリスマスの夜、深く心に染み込み、豊かな人生の思い出となる…そのような演奏を目指したいと思います。是非、ご来場ください。

福田進一 Shin-ichi Fukuda, Guitar

大阪生まれ。1981年パリ国際ギターコンクールでのグランプリ優勝。以後、40年以上に亘り、日本を代表する国際派ギタリストとして、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、一流ソリスト達との共演を続け、そのボーダーレスな音楽への姿勢は世界中のファンを魅了している。2019年春のロシア・モスクワ、秋のスイス・ジュネーヴ公演以降、コロナ禍で休止していた海外演奏活動を昨年より徐々に再開。23年には台湾・台北での2度のコンチェルト、韓国・大邱、24年夏にはチェコ・ブルノ国際ギターフェスティバルに参加。さらに25年春は、シカゴ、シアトルへのアメリカ・ツアーを行った。

84年のデビューLP盤から40年のキャリアを経たディスコグラフィは既に110タイトルを超える。2025年7月25日には愛弟子大萩康司との最新録音「アラベスク(マイスター・ミュージック)」を発表予定。

広島エリザベト音楽大学、上海音楽院(中国)、アリカンテ大学(スペイン)各音大のギター科客員教授。東京、台北、ハバナ、アレッサンドリア、ハインスベルグ、コブレンツ、全米ギター協会など、主要国際ギターコンクールの審査員を歴任。平成19年度「外務大臣表彰」受賞。平成23年度芸術選奨「文部科学大臣賞」受賞。公益社団法人日本ギター連盟 名誉理事。

Strings★弦楽アンサンブル



郷古 廉 Sunao Goko, Violin

ソリストとN響第1コンサートマスター、二刀流で音楽を極めるヴァイオリニスト。

1993年宮城県多賀城市出身。2013年にティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクールで優勝し、聴衆賞と現代曲賞も受賞。2007年のデビュー以来、多くのオーケストラと共演を重ね、2017年からは3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏にも取り組んだ。勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。使用楽器は、1682年製アントニオ・ストラディヴァリ「Banat」。個人の厚意により貸与されている。2019年には第29回出光音楽賞を受賞し、2024年4月からNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。2025年1月からはみやぎ絆大使も務める。



森田昌弘 Masahiro Morita, Violin

北海道出身。桐朋学園大学卒業後、1995年NHK交響楽団に入団。現在第2ヴァイオリン首席奏者を務める。

辰巳明子氏に師事。ピアノの小山実稚恵、横山幸雄、シャルル・リシャール＝アムラン、ヴァイオリンのサラ・チャン、木嶋真優等国内外の著名なアーティストと共演を行う。東京・春・音楽祭等への室内楽の出演や、N響メンバーによる室内合奏団、他オーケストラとの協奏曲の共演も行い、いずれも好評を得た。桐朋学園アカデミーオーケストラ、新日本フィルハーモニー交響楽団、パシフィックフィルハーモニア東京等のゲストコンサートマスターを務めるほか桐朋学園大学オーケストラ、同オーケストラアカデミー、の招聘講師としても活動を行う。



小野富士 Onofuji, Viola

東京藝術大学音楽学部器楽科ヴィオラ専攻卒業。1981年～1985年、東京フィルハーモニー交響楽団副首席ヴィオラ奏者。1987年～2020年NHK交響楽団ヴィオラ奏者、その間1987年～2015年は次席奏者を務める。1992年、「モルゴーア・クアルテット」結成に参画。同クアルテット・メンバーとして2017年「第47回JXTG音楽賞 洋楽部門本賞」、2018年「第28回みんゆう県民大賞 芸術文化賞」等を受賞。

ヴィオラ演奏家としての活動の他、オーケストラの指揮者・トレーナーとしても活動し、福島市民オーケストラ、東京ジュニアオーケストラソサエティの音楽監督を務め、東京音楽大学では指揮科の非常勤講師として学生オーケストラ授業の指揮、指揮科学生への指導などを行っている。



藤森亮一 Ryoichi Fujimori, Cello

京都府出身。京都市立堀川高等学校音楽科(現京都堀川音楽高等学校)を経て東京音楽大学に特待生で入学。第52回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位、第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門・齋藤秀雄賞受賞。1987年NHK交響楽団入団。その後ドイツに留学し、ミュンヘンでさらに研鑽を重ねる。第26回京都府文化賞功労賞を受賞。モルゴーア・クアルテットとして2017年「第47回JXTG音楽賞 洋楽部門本賞」、2018年「第28回みんゆう県民大賞 芸術文化賞」等受賞歴多数。現在、NHK交響楽団首席奏者、チェロ四重奏「ラ・クアルティエナ」及び弦楽四重奏「モルゴーア・クアルテット」各メンバーを務めるかわら、東邦音楽大学特任教授、国立音楽大学客員教授を務め後進の指導にあたっている。



市川雅典 Masanori Ichikawa, Contrabass

桐朋学園大学音楽学部卒。同大学研究科在籍中の1995年にNHK交響楽団入団。これまでにヴィクトリア・サマーミュージックフェスティバル、宮崎国際室内楽音楽祭、霧島国際音楽祭、軽井沢国際音楽祭などに参加。2011年アメリカ・サンフランシスコで開催されたIBS

国際コントラバス協会コンベンションのファイナルコンサートに招かれ、ピアノのHarmon Lewis氏と共演してソロ演奏を披露、好評を博す。近年ではピアノのRudolf Buchbinder氏と共演するなど国内外でソロ・室内楽の分野でも活躍している。カナダにてGary Karr氏に師事。NHK交響楽団次席奏者、桐朋学園大学音楽学部准教授、フェリス学院大学非常勤講師を務めている。